

特集

いざ、奈良。 みんなとねがう いまと未来

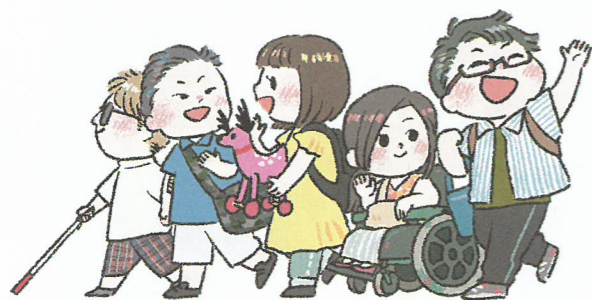
8月3日（土）、4日（日）、奈良県で58回目となる全障研全国大会が開かれます。全国から障害のある人、家族、教員、福祉職員など関係者が集い、学び合い、語り合う2日間です。

今年は2019年の長野大会以来5年ぶりとなる全面的な対面集会です。そこで今回は「全障研の全国大会ってどんなことをするの?」「だれでも参加できるの? (できます!!)」…そんな疑問に答えるべく永久保存版のガイドブックの特集を組みました。

特集ページ以外にも随所に奈良の魅力を込めた今月号を手に、ぜひ奈良の地でお会いしましょう!



①古都・奈良に到着! 1日目の会場は、なら100年会館。いざ、全障研全国大会!



⑤感動の大会も終わり、全国大会で学んだこと、高まった議論を各地域・職場に持ち帰ります。なかにはアフター企画で奈良観光を楽しむ人たちも。奈良のお土産も忘れずに!



②大会1日目。文化行事に記念講演。物販・書籍コーナーでは「久しぶり! やっと会えたね!」という声も飛び交います。(P.16~18ページ)

全障研大会って こんな感じですよ!



③1日目の夜は各地域、職場などで交流会も。仲間との語り。奈良の名物に舌鼓! (P.22~23ページ)



④大会2日目は分科会と学習講座に分かれます。全障研らしい学びと討論が繰り広げられます。(P.19~21ページ)

大会の最新情報、申し込みは特設サイトから



全障研 HP
<https://www.nginet.or.jp>